

2月27日(木)の夜、碧南市役所で「碧南市まちづくりの担い手育成講座 へきなんまちづくり★スクール（略称マチスク）」の第2回を開催しました。参加者は、受講者とスタッフを含めて14名でした。

この日のテーマは、「相手の話を引き出す講座」。前半は、インタビューの「聞き手」の体験を通して「聞き方のコツ」を学びました。

後半はグループで「会議中の困ったちゃん」の状況を出し合ったあと、TAKEZO から「対話の場づくり（会議術）」のコツを学びました。

かわらばん vol.2

2月27日(木) 19:00~21:30 碧南市役所 にて
第2回「相手の話を引き出す講座」

1. インタビューをしてみよう！

2人1組になり、相手のことを知るための5つの「問い」を考えたあと、「聞き手」「話し手」になって交代でインタビューし合いました。そして自分の「聞き方」についてふりかえり、気づいたことを意見交換しました。



みんなの気づき

- 一方的に質問してしまいキャッチボールができない。
- 質問された側が答えたあと、質問者も自分のことも少し話してくれたので、質問された側も話しやすくなった。
- 質問者が「私もこうなんです」と共感してくれたので話しやすかった。
- 知らないことを教えてもらったので、自然に話が聞けた
- 沈黙が怖くて、ついつい変な質問をしてしまった。
- 最初に深掘りしすぎて、聞きたかった質問が全部聞けなかった。
- やさしい目で関心を持って聞いてくれたので話しやすかった。
- 声が小さく聞きづらかった時にどこまで突っ込んでいいかわからない。
- 自分が聞こえなかったり、わからなかったことは、他の人も同じように感じていることが多いので、みんなのためにも「もう一度言って もらえますか」と言ってみよう！

相手の目を見て
耳で入れて
心に刻む
「傾聴」が大事！

話し手が「しっかり
聞いてくれているな」と
感じられるように聞くことが大事！
関心を持って、相手に寄り添って
聞けば、コミュニケーションが
変わりますよ！



2. グループワーク「会議中の困ったちゃん」

会議や集まりで、困ったこと、不満や不安などのシチュエーションを「参加者側」と「運営側」ごとに KJ 法で出し合ったあと、とくに TAKEZO に聞いてみたいこと TOP 3 を選んで発表しました。

グループワークのコツは…

- ・より良い話し合いのためのグランドルールを最初に共有しておく
- ・役割分担を決める。実はキーマン＝ムードメーカー！
- ・プレストのコツの共有。質より量、笑いや奇抜さ大歓迎…
- ・ふせんは読み上げてから貼る（集合知）。似た意見を整理して構造化。ふせんはあくまで道具。対話で深め合いましょ

教えて TAKEZO TOP 3

- A**
- ・進行役の心得（同じ人ばかり話す、脱線）
 - ・来賓のあいさつを失礼なく短くする方法
 - ・最高の会議室の環境とは？
- 2**
- ・前向きな会議にするには？
 - ・参加者の意見を引き出すには？
 - ・当事者意識を持たせるには？
- 3**
- ・眠そうな人がいた時の対応（全体の雰囲気）
 - ・席を前の方に誘導する方法
 - ・意見が分かれた時のまとめ方（落としどころ）



3. 教えて TAKEZO ! アフターレク

ファシリテーションのコツを伝授！

共有 場づくり

- ・前提状況の共有、会の目的、今日のゴールなどの共有・グランドルール、役割分担、進め方の共有
- ・安心して発言できる場づくり（気持ち上がる会場選び、飲食、BGM の調整、アイスブレイクなど）

発散 引き出す

- ・考えなくなる魅力的な、具体的な問いを立てる
- ・全体で進行する場合は、考える時間を設けたり、書いてもらったり、近くの人と少し話をしてもらうなど、意見を尋ねる前に準備時間を設ける
- ・「例えば…」で、「なんだ、そんなことでもいいんだ」という例を示すと思いつきやすい
- ・話し合いの板書も効果的。視覚に訴えるファシリテーショングラフィック（グラフィックレコーディング）も！

収束 整理する まとめる

- ・意見が割れる場合は、旗揚げ（色の違う札などで意見を表明）しながら意見交換するのも効果的。多数決ではなく、少数意見も丁寧に聞聞き出し、尊重するのがコツ
- ・合意形成時には、選ぶ基準（優先順位をつけるための指標）を決めることが大事
- ・決めるのは参加者。参加者を信じて委ねる。結論ありきの話し合いは NG !
- ・話がまとまらない場合は、傾向や分布の確認など、意見の整理までして「続きは次回に」というのもアリ！

共有 わかちあい 先につなげる

- ・まとめ、ふりかえり
- ・締めが大事。活かしてナンボ！対話からその先の行動につなげて終わる。人は他人から言われたことには従いたくないが、自分が思いついたことは喜んで。Want to になるようにもっていく。チェックアウトで感じたことなど発言してもらって終わる



アンケートより（気づき・感想） インタビューの難しさ+楽しさを感じ、今後活かしていきたいとつくづく感じた／本当の意味での傾聴を身に付けられるよう、少しずつやっていこうと思いました／会議の目的＝テーマ＋ゴールが大切／会議の困った人や内容に対して参考になった／問いの立て方や BGM などの場づくりで関心の持たせ方や話しやすさが大きく変わることがわかった ほか

発行 & 連絡先: 碧南市役所地域協働課

TEL : 0566-95-9872

FAX : 0566-41-5412

E-mail: tiikika@city.hekinan.lg.jp